

Autumn 2022

TAKE FREE

YIA Newsletter

公益財団法人 山梨県国際交流協会

避難情報



外国人住民のための 防災について

日本は地震大国であり、近年は自然災害も深刻化しています。

山梨県には、現在、中国やベトナム、ブラジルなど約96の国や地域から17,000人を超える外国人が暮らしています。外国人といっても、永住者などの在留資格を持ち、山梨で30年以上暮らしている外国人住民から、最近来県したばかりの技能実習生までその背景はさまざまです。また、今後山梨の観光地を訪れる訪日外国人観光客の増加も見込まれることから、災害時に求められる対応は多様化しています。

いつ起こるか分からない地震などの災害に備え、外国人支援について考えてみましょう。

どうして災害時の外国人支援が必要なの？

災害時に配慮や支援が必要な人を「**災害時要援護者**」といいます。

「要配慮者」 としての外国人

言葉の壁や文化や習慣、宗教上の配慮など、避難生活での情報やサービスの提供で配慮が必要です。

「避難行動要支援者」 としての外国人

日本語がわからないため、「危険情報」が届きません。災害や避難に関する知識が少なく、地理にも詳しくないので適切な避難行動がとれません。

「要防災教育者」 としての外国人

自国と日本で発生する災害が違うためどうしたらいいかわかりません。

情報を翻訳するだけでいいの？ **外国人の特性に配慮した対応が必要です。**



「ストック情報」と「フロー情報」のちがいに着目！

人が行動を起こすときには、あらかじめ提供された情報やこれまでの教育・訓練などで蓄積された情報(=ストック情報)がスタートラインとなります。

外国人の多くは、災害発生後に危険情報(例：地震が起きた)や、対応情報(例：避難してください)を受け取っても、ストック情報がないので、適切な避難行動がとれません。



災害時に外国人からよく聞かれる悩みはどんなこと？

外国人側の「ストック情報」の不足による困りごと、関連したもの

災害そのもののリスクがわからない

どのように避難すればいいかわからない

避難所の場所や受けられるサービスがわからない

避難所でどのような行動をとればいいかわからない

「フロー情報」での配慮不足による困りごと

災害時にしか出てこない日本語による混乱。
(例：不通、救援、給水など)

直訳しても意味が伝わらない。
(例：余震に気をつけましょう、ご自由にお取りください)

きゅうえん？ きゅうじょ？ きゅうご？

日本人の「理解不足」による困りごと

外国人の存在を知らないことによる誤解から生まれる排除や差別

外国人の行動に対する誤解から生まれる排除や差別



外国人が災害時に直面したことは？

- 「震度6」といわれてもどれほど大きな地震かわからない
- 「トンネル」に何が入っているかわからず、食べることができなかった
- ➡ 日本でしか使わない尺度やルール、常識は外国人には伝わらない

- 「電車がふつう」と聞いたが、駅に行ったら動いていなかった
- ➡ 日本語がある程度わかる人ほど混乱することもある

- 家族や友人の分も思いおにぎりやパンを紙袋に入れ始めたら、日本人に怒られた
- ➡ 祖国を離れているときほど、友人や家族のことを大切に思っている



「やさしい日本語」が便利です!

山梨に暮らす外国人住民の6割は、永住者・定住者です。簡単な日本語ならわかるという人が多いので、「やさしい日本語」が便利です。

例 おお 大きな 地震が あったときは その後に 何度も 地震が くるので 気をつけてください
いえ 家にいると 危ないときは 避難所に 行きましょう 避難所には 食べ物や 水が あります

※「やさしい日本語」とは、難しい言葉を言い換えるなど、相手に配慮したわかりやすい日本語のことです。

在留支援のための「やさしい日本語」ガイドライン

https://www.moj.go.jp/isa/support/portal/plainjapanese_guideline.html
(出典：出入国在留管理庁)



基礎編 YouTube 動画

<https://www.youtube.com/watch?v=X8KMUA8zWgo>



多言語化も大切です!「3つの効果」について

- ① **翻訳効果** 情報を翻訳して伝える。
- ② **承認効果** 自分の言語があることによる安心感 = 社会から存在を認められている!
- ③ **アナウンス効果** 「日本語以外の言語を話す人」が存在していることを地域や組織全体で認識する。

災害時に想定される事態から必要な情報をあらかじめ翻訳しておき、発災と同時に、速やかに避難所などに掲示することで、外国人へ「情報」と「安心感」を届け、日本人にも外国人の存在を知ってもらう機会になります。

災害時多言語情報

<http://dis.clair.or.jp>
(出典：一般社団法人自治体国際化協会)



「災害時多言語表示シート」

災害の時に使える言葉が、いろいろな言語で表示できます。



「災害時用ピクトグラム」

災害の時に使えるピクトグラムです。



(参考資料：総務省 災害時における外国人の対応について)

「ストック情報」が学べる!

山梨県国際交流協会では、外国人住民や留学生等に防災の基礎知識や日頃の備えについて学んでもらうため、毎年、県内各市町村や大学等と共催で「外国人住民のための防災教室」を開催しています。

防災教室@アルプス学園

令和3年、南アルプス市と共催で、ブラジル人学校「アルプス学園」において「防災教室」を実施し、アルプス学園に通う児童・生徒、保護者や教員などあわせて約36人が参加しました。

市の防災危機管理課の職員が講師を務め、「やさしい日本語」とポルトガル語で、東日本大震災や熊本地震を例に国内の災害を解説したほか、避難時の注意点や、避難所でのマナーについても説明がありました。また、組み立て式トイレの設営や、新聞紙を使った防災グッズ(コップ・スリッパ)作りなどの体験実習も行いました。

これまで母国などで災害や防災教育の経験などが少なく、災害時への「ストック情報」がほとんどないブラジル人の保護者や子どもたちにとって、防災の基礎知識や日頃からの備えや、周

困との協力などについて理解することは防災・減災につながります。また、災害時においては、災害情報や気象情報などを正しく知ることが最も大切なことから、災害時に有効な防災アプリや翻訳アプリの紹介も行われました。

実施後のアンケートでは、「大地震などの災害のときに命を守るためにどうしたらいいかわかりましたか」という質問に全体の94%が「はい」と回答、「大地震などの災害のときのために、水や食べ物、懐中電灯やガスコンロなど、生活に必要なものを準備しようと思いましたが」との問いにも約90%の人が「はい」と回答しています。

また、自由解答欄には子どもたちから、「実践的な授業でとても楽しく学べた」、「今日学んだことは本当に重要だと思った」、「もっと知りたい」といった感想が寄せられました。



「防災教室」を実施しませんか?

山梨県国際交流協会では、毎年、県内の外国人住民や留学生の皆さんに向けた「防災教室」を各地で行っています。災害に備えるためのお話のほか、地震体験車体験や防災資材の組み立て、非常食の作り方など、災害時に役立つ体験実習も行います。実施をご希望の市町村や団体、企業などの皆さま、ぜひお気軽にお声かけください。 TEL : (公財) 山梨県国際交流協会 055-228-5419

山梨県災害多言語支援センター

外国人住民のみなさんが、大規模災害時に、さまざまな情報が届かないことで災害弱者になることがないように、山梨県と山梨県国際交流協会は、多言語での情報提供及び外国人支援のための活動の拠点となる「山梨県災害多言語支援センター」の設置・運営に関し、令和2年2月に協定を締結しています。

災害時外国人支援セミナー

「山梨県災害多言語支援センター」設置を視野に、毎年、災害時における外国人支援について学び、実際の支援を想定した設置・運営訓練を行うセミナーを実施しています。

対象は、市町村防災担当者及び多文化共生窓口担当者、山梨県国際交流ボランティア人材バンク登録者、山梨県外国人地域生活サポーターの皆さん、外国人支援に関心がある方などです。

- 令和4年10月15日(土) 10:00~16:00
- 県立国際交流センター(甲府市飯田2-2-3)



申し込みは
こちらから!



山梨県国際交流ボランティア人材バンク 「災害時外国人支援ボランティア」へ登録のお願い

当協会では、災害時における通訳・翻訳、また言語に関係なく災害時に運営のお手伝いをいただける方を募集しています。 http://yia.or.jp/wordpress/?page_id=302

※実施要綱、登録申込書は協会HPからダウンロードいただけます。



有事の際、国籍や出身は関係なく、共に暮らす地域の住民として支え合うには、日頃から近隣の人たちと「つながり」を作ることが大切です。お隣に外国人が住んでいたなら「やさしい日本語」で話しかけてみてください。普段からの関係や支え合い、ストック情報の共有が災害を乗り越え、大切な命を支えます。誰もが安心して暮らせる地域のチカラとなるはずです。



お役立ちサイト

■ やまなし防災ポータル(7言語対応)

災害時に役立つ山梨県の防災や災害情報です。 <https://yamanashi.secure.force.com>



■ NHK NEWS WEB EASY

「やさしい日本語」で書いたニュースです。 <https://www3.nhk.or.jp/news/easy/>



■ 気象庁 災害情報

<https://www.jma.go.jp/jma/kokusai/multi.html>



■ 山梨県 水害(洪水)・土砂災害ポータルサイト

地域によって災害のリスクは違います。あなたの地域はどんな災害に注意したらよいかハザードマップで確認しましょう。 <https://www.pref.yamanashi.jp/sabo/po-talsaito.html>



主なスマートフォンアプリ



Safety tips

災害情報を知るのに便利なアプリです。



ダウンロードは
こちら▶▶



NHK WORLD-JAPAN

NHKのニュースの発信。地震などの緊急情報もお知らせします。



ダウンロードは
こちら▶▶



goo 防災アプリ

防災・災害に関する情報や避難所の検索ができる防災アプリです。



ダウンロードは
こちら▶▶



多言語音声翻訳アプリ
VoiceTra(ボイストラ)

自分が話した内容を他の国のことばに
言いかえます。



ダウンロードは
こちら▶▶



提供: 国立研究開発法人情報通信研究機構(NICT)

しむら けいこ 志村 啓子 (職種:障害児・者支援)

私は、ベトナムのダナン市で活動しています。ダナン市と言えば、白い砂浜のビーチや特徴的な橋が多くあることが有名で、日本人の観光客が多く訪れる場所です。派遣は、2021年10月から2023年3月の1年5ヶ月の予定で、現在活動中です。職種は「障害児・者支援」という分野で、ベトナム人の障害者が通う学校で活動しています。生徒は、4歳から22歳までが在籍し、教員1人で1クラス 15人程の障害種の異なる生徒を担当しています。配属先は、日本の「高等特別支援学校」のようなイメージで、特別支援学校と同じような教科が行われていて、比較的障害者教育が進んでいる学校の様です。派遣当初は、国内で新型コロナウイルス感染者が多かったため、オンラインで授業が行われ、その後、半日、1日と時間割が変わり、学校に行くこと出来るように

なりました。現在の協力隊員としての活動は、ベトナム人教員の授業のアシスタントティーチャーとして、体育、食品加工(調理)等をサポートし、その手法を現地の教員に見てもらい、お互いに授業運営について意見交換をしながら授業作りを行っています。また一斉授業で、手が掛けられない生徒の対応を行っています。その他に食品加工の授業では、メインティーチャーとして授業を行うこともあり、日本の調理法について触れながら、日本の手法や技術、文化を伝えています。現地での生活は、日本の昭和・後期のようなイメージで、昔の日本の生活と似ています。これからの活動は、私の専門教科が家庭科なので、主に専門分野で、より両国間で技術シェアができる方法を考えていきたいと思っています。

“JICA山梨デスク”とは?

JICA山梨デスクは、山梨とJICA、世界をつなぐパイプ役として、山梨県国際交流協会に配置されています。地域の皆様からの国際協力やJICA海外協力隊、開発途上国についての様々な質問、疑問、相談に応じるのが私の役目です。国際協力に関心を寄せる方々の身

近なサポート役として、また情報発信の担い手として広報活動や情報発信を行うとともに、JICAと自治体、教育機関、地域のNGO等と連携を推進するために日々奔走しています。国際協力やボランティアに興味のある方など、何かありましたらお気軽にご相談ください!



①3月8日の「国際婦人デー」の様子 ②「体育」の授業の様子
③授業オンライン時の生徒用点字本作りの様子
④⑤配属先の生徒の様子

JICA山梨デスク Facebook
<https://www.facebook.com/JICAyamanashi/>

JICA山梨デスク
<https://www.jica.go.jp/yokohama/office/suishinin.html>

JICA山梨デスク 清水貴央

(公財)山梨県国際交流協会内
〒400-0035 甲府市飯田二丁目2-3
JICA <http://www.jica.go.jp>
Tel.055-228-5419 Fax.055-228-5473
jicadpd-desk-yamanashiken@jica.go.jp



けんないゆいいつ しよくぎょうしやうかいゆうりょうじぎょうしや
県内唯一の職業紹介優良事業者です。
しごと そうだんわりよう けんないざいじゆう がいこく かた
お仕事相談無料です。県内在住の外国の方、
お気軽にご連絡ください!

LINE公式アカウントでも受付中 @398strhc

株式会社 アルビス
0120-053-052
19-ユ-300065 派19-300008
〒409-3822 中央市下三條550 **やまなし転職・就職ナビ**

1903001(01)

アシストエンジニアリング
お仕事たくさんあります!
中国・インドネシア
ブラジル・ベトナム
の通訳います

(株)アシストエンジニアリング
山梨県中央市布施 2106-1
0120-713-809
<https://www.assisteng.co.jp>

VISAのことなら何でも相談ください
ビザ更新・外国人雇用・国際結婚・永住・
帰化・技能実習生受入・有料人材紹介
特定技能登録支援機関

中巨摩郡昭和町清水新居 1666
TEL 055-233-0211

ビジネスサポート行政書士事務所

やまなしけんないがい
山梨県内外で“おしごと”を紹介します
とろくは いつでも簡単にできます
English, Portuguesも対応できます

Trend Co.,Ltd.
株式会社トレンド

中巨摩郡昭和町河東中島 1151-7
0120-972-061
<http://www.trendco.biz>
【派23-301642 23-ユ-301187】

TOTOリモデラクラブ会員 水廻りのリフォームおまかせください。
1969年設立
リフォーム実績 500件以上!

信頼と実績、まかせて安心!

甲府住宅設備株式会社
〒400-0047 甲府市徳行二丁目 10-40
☎ 055-228-8821(代)

リフォーム部門 **楽水クラブ** 0120-86-3246

あなたに合ったお仕事紹介します!
日本語が少し分かれば働けます。

株式会社ネクストエイジ ☎055-275-3216

10月

さいがいじ がいこくじん し えん
災害時外国人支援セミナー
 さいがいじ がいこくじんしえん かた
 災害時における外国人支援のあり方や
 やまなしけんさいがいたげんごしえん
 「山梨県災害多言語支援センター」における
 具体的な支援方法について学びます。

とき 10月15日(土) 10:00~16:00
ところ 県立国際交流センター
参加費 無料

外国文化講座「ウクライナの今」

ウクライナの現状、ハルキ
 ウに住む両親のこと、平和
 への思いなどをお話しし
 いただきます。



とき 10月20日(木) 19:00~20:30
講師 クセニヤ フォミチョヴァ
 (山梨大学職員/ウクライナ ハルキウ出身)
ところ 県立国際交流センター

当日は「募金箱」を設置し、クセニヤさんを通して
 全額ウクライナの支援活動に
 役立たせていただきます。

11月

こくさいじゆく
やまなしYIA国際塾
 かいがいりゅうがく
「海外留学セミナー」
 りゅうがく かん きそちしき しえんせいど
 留学に関する基礎知識や支援制度などの
 せつめい かわ そうだんかい かいさい
 説明に加え、相談会を開催します。

とき 11月12日(土)
ところ 県立国際交流センター
定員 30名程度 **参加費** 無料

がいこくじん むりょうほうりつそうだんかい
外国人のための無料法律相談会
 がいこくじんじゆうみん みな たいしやう べんごし
 外国人住民などの皆さんを対象に弁護士に
 むりょう ほうりつそうだんかい かいさい でんわ
 による無料の法律相談会を開催します。電話で
 予約をしてください。TEL 055-228-5419

とき 11月20日(日) 10:00~15:00
ところ 県立国際交流センター
共催 山梨県弁護士会

県立国際交流センターご利用の皆さまへ

国際交流センターは、県立男女共同参画推進センター(びゅあ総合)への移転・複合化に
 伴い、次のとおり休館及び閉館いたします。ご理解のほど、よろしくお願いたします。

休館 令和5年3月13日(月)~令和5年3月31日(金) **閉館** 令和5年3月31日(金)

12月

こくさいじゆく
やまなしYIA国際塾
 ちきゅう ほうもん
「JICA地球ひろば 訪問」
 とうきょうしんじゆく ちきゅう
 東京都新宿区にあるJICA地球ひろばを
 たず せかい ちよめん さまざま かだい まな
 訪ね、世界が直面する様々な課題を学びます。

とき 12月3日(土)
定員 20名 **参加費** 無料
集合場所 県立国際交流センター

ワールド・チャリティー・クリスマス FINAL
 3年ぶりの開催! 現在の県立国際交流セン
 ターでの最後のイベントとなります。クリスマス
 ならではのパフォーマンスやワールドミュ
 ージックをお楽しみください。

とき 12月17日(土)
ところ 県立国際交流センター
参加費 無料

にほんご講座(初級)

でんわ ややく
 電話で予約をしてください。TEL 055-228-5419
 まいしゅうきんようび まいしゅうにちようび
 毎週金曜日18:30~20:30 / 毎週日曜日10:00~12:00
 けんりつこくさいこうりゅう
 県立国際交流センター



外国人のための無料法律相談(予約制) Free Consultation

べんごし たいしやう
 弁護士が対応します。
 まいつき だい すいようび だい にちようび
 毎月 第1水曜日 18:30~21:00 第3日曜日 13:00~16:00
 けんりつこくさいこうりゅう
 県立国際交流センター TEL 055-228-5419



国際交流センター会議室ネット予約できます!

しせつややく
 施設予約サービス「やまなしくらしねっと」から
 ややく
 ご予約いただけます。

料金表

	午前 9:00am - 12:00pm	午後 1:00pm - 5:00pm	夜 6:00pm - 9:00pm	全日 9:00am - 9:00pm
だいかいぎしつ 大会議室	2,310円	3,470円	3,470円	9,250円
しょうかいぎしつ 小会議室	750円	1,150円	1,150円	3,050円

やまなしくらしねっと施設予約 **検索**



かいぎしつ ややくほうほう
会議室の予約方法はこちら!
http://yia.or.jp/wordpress/?page_id=415



けんりつこくさいこうりゅう
県立国際交流センターは、
「やまなしグリーン・ゾーン認証施設」です。

Conference room

国際交流協会では、新型コロナウイルス感染防止対策を行いながら、事業等を実施しています。

編集後記 Editor's Note

コロナ禍、開催を見送っていた「ワールドチャリティークリスマス」、久しぶりの開催となります。これまで国籍、文化、宗教などを超え多くの方々に参加いただき親しまれてきました。今回がごこ飯田の国際交流センターで開催する最後のイベントとなります。皆さん、ぜひお越しください。 雨宮

YIA Newsletter 2022年 秋・冬号

編集/発行 公益財団法人 山梨県国際交流協会

〒400-0035 山梨県甲府市飯田2-2-3

TEL 055-228-5419 FAX 055-228-5473 受付時間 9:00am~9:00pm

休館日 毎週月曜日(祝祭日を除く) および祝祭日の翌日、年末年始(12/29~1/3)

URL www.yia.or.jp Email webmaster@yia.or.jp

